



令和7年7月号 流山市立長崎小学校 保健室

連日暑い日が続いているためか、体調をくずしている人が多いです。すいみん、食事をしっかりとて、元気に夏休みを迎えましょう。



熱中症の原因は 3つの不足!?

睡眠不足

睡眠不足だと汗をしつかりかけなくなってしまって、体温の調節がうまくできなくなるよ。毎日しっかり寝よう。



水分不足

夏はたくさん汗をかくから、体の水分が足りなくなるよ。こまめに水分補給をしよう。



運動不足

運動不足だと体力が落ちて熱中症になりやすくなるよ。朝や夕方など涼しい時間に軽い運動をしよう。



熱中症にならないように自分の体の調子を考えて行動しましょう



覚えておこう 脱水症チェック



どちらもすぐに元に戻らないときは脱水症の可能性あり!

脱水症の症状

軽度	のどの渇き 強い渴き ほんやりする 食欲がない 皮膚が赤くなる イライラする 体温が上がる 強い疲れ 尿が少なく・濃くなる 頭痛 ぐったりする ふらふらする けいれん 尿が出ない 最悪の場合死の危険も
重度	

脱水症も熱中症も水分不足から起こります。
軽度の脱水症が熱中症のはじまりになる場合も。
「なんだかおかしいな」と感じたら経口補水液などで早めに対処を。

熱中症予防にプラス 手のひらの冷却

夏にスポーツをする人は熱中症予防がとても大切ですね。こまめな水分補給・休憩など予防方法はたくさんありますが、プラスで覚えておいてほしい方法があります。それが手のひらを冷やすこと。手のひらにはAVA血管という体温を調節する働きがある血管が通っています。熱中症は体温が上昇することで起こるため、手のひらを冷やすことで体温の上昇を抑えられるのです。

手のひらを冷やす時のポイント

氷水を入れたバケツなどに手のひらを浸すのが最も効果的。難しい場合は、効果は少し落ちますが保冷剤でもOK

運動前と休憩中に3分間ずつなど、こまめに冷やすとより予防効果が高まります



夏にも 感染症対策を

感染症というと冬のイメージがあるかもしれません。ヘルパンギーナ・手足口病・咽頭結膜熱など夏に流行る感染症もあります。

手洗い・うがいをする

水分をしっかりとる

クーラーの温度を調整し、室内外の気温差を小さくする

栄養バランスのよい食事をとる

夜はぐっすり寝る

保護者のかたへ

定期健康診断が終了しました。保護者のみなさまにもご協力いただきまして、ありがとうございました。健康診断結果から、治療・検査が必要とされたお子様には「お知らせ」をお渡ししています。できるだけ早い受診をお勧めします。また、7月16日(水)に「定期健康診断結果のお知らせ」をファイルに入れてお渡しします。健康診断結果と、お子様の成長をご確認ください。

※ファイルは、今後使用するため、18日までに学校へ返却ください。